

第二期保健事業実施計画に係る 平成30年度の評価結果について

第二期保健事業実施計画に係る山口支部の目標

保健事業実施計画とは

保健事業実施計画（データヘルス計画）とは、協会けんぽなどの「医療保険者」が、健診結果など加入者の皆さまの健康状態に係るデータを詳細に分析し、課題を把握することで、より効果的な保健事業を行っていくための実施計画です。山口支部では、平成30年度より第二期保健事業実施計画に基づき、加入者の皆様の健康づくりを推進しています。

山口支部の第二期保健事業計画

データ分析の結果、山口支部では血圧を下げる取組を重点的に行っていく必要があることが分かりました。健診や特定保健指導を基本とした取組を続けていく中で、血圧を中心とした数値の改善を目指してまいります。

各種目標

上位目標	高血圧性疾患の外来受診率を全国平均までに減少させる。
上位目標（補足目標）	血圧保有リスクを減少させることにより、高血圧受診率を減少させる。ひいては、脳血管病の入院・外来受診率を前年度より減少させる。
中位目標	山口支部の血圧リスク保有率を平成28年度全国平均まで減少させる。
下位目標（抜粋）	<ul style="list-style-type: none">令和5年度の特定健診受診率を65%以上にする。令和5年度の特定保健指導実施率を20.6%にする。血圧（収縮期／拡張期）が（180／110）以上の未治療者が全員確実に治療を受ける。健康宣言事業所を毎年150社増やす。（平成30年度までは毎年100社。令和元年度より毎年150社に上方修正）

評価にあたって

- 上位目標の評価結果はレセプトデータを基に集計しています。同一人が複数月に渡り医療を受診した場合、受診した月数分、受診件数としてカウントしてしまうため、毎年3月を評価の対象月としています。
- 中位目標は健診結果を基に集計しています。健診結果を提供いただくのは年1回のみとなっているため、年度全般を評価対象としています。

高血圧性疾患（外来）の1,000人あたり受診率

上位目標

平成29年3月時点では、全国平均より約8.6件程度の乖離でしたが、平成31年3月時点では約9.6件の乖離となり、全国平均との差が広がっています。

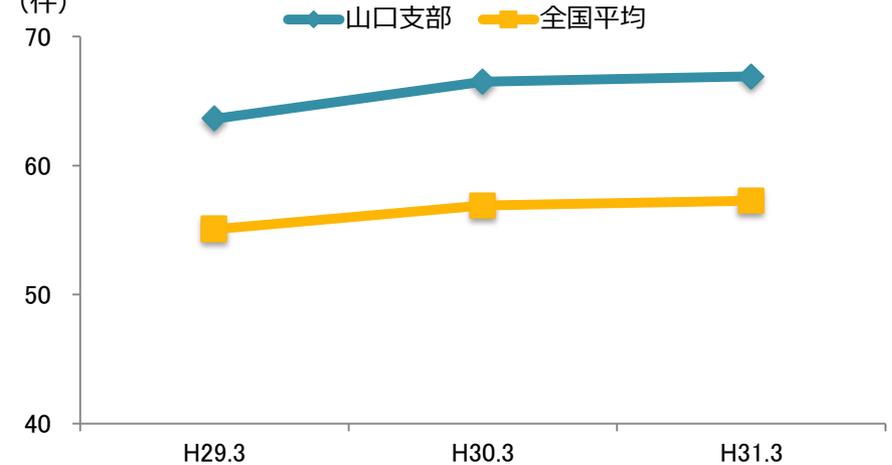
男性

(件)

高血圧性疾患（外来）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	63.632	55.064
H30.3	66.497	56.896
H31.3	66.913	57.287

(件)



平成29年3月時点では、全国平均より約3.9件程度の乖離でしたが、平成31年3月時点では約4.3件の乖離となり、男性より過少ではありますが、全国平均との差が広がっています。

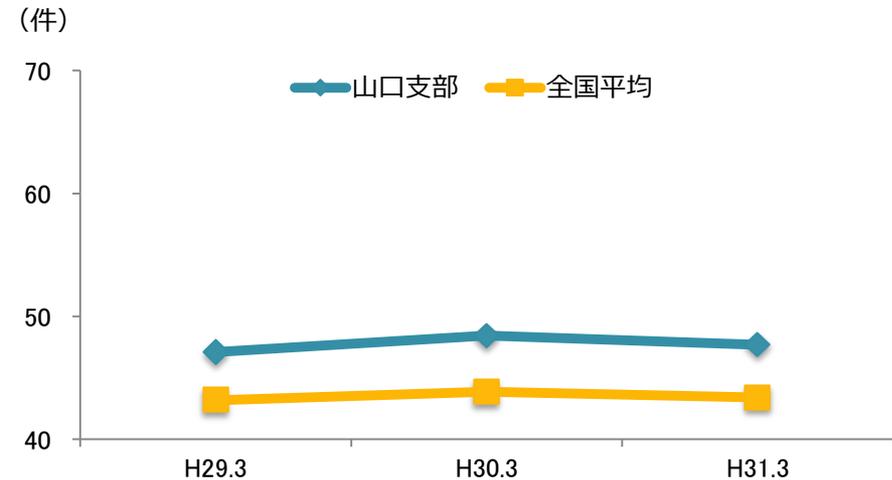
女性

(件)

高血圧性疾患（外来）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	47.087	43.176
H30.3	48.435	43.863
H31.3	47.691	43.389

(件)



高血圧性疾患（入院）の1,000人あたり受診率

上位目標

上位目標の対象は「高血圧性疾患の外来受診率」のため、入院受診率は参考となります。全国平均は若干下がっていますが、山口は大きく上がっています。

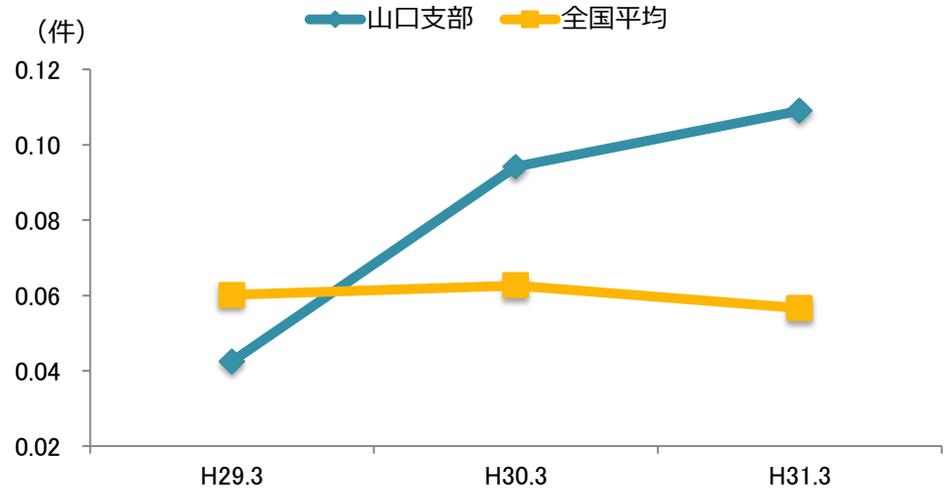
男性

(件)

高血圧性疾患（入院）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	0.043	0.060
H30.3	0.094	0.063
H31.3	0.109	0.057

(件)



山口・全国平均ともに、ほぼ現状維持の状態です。

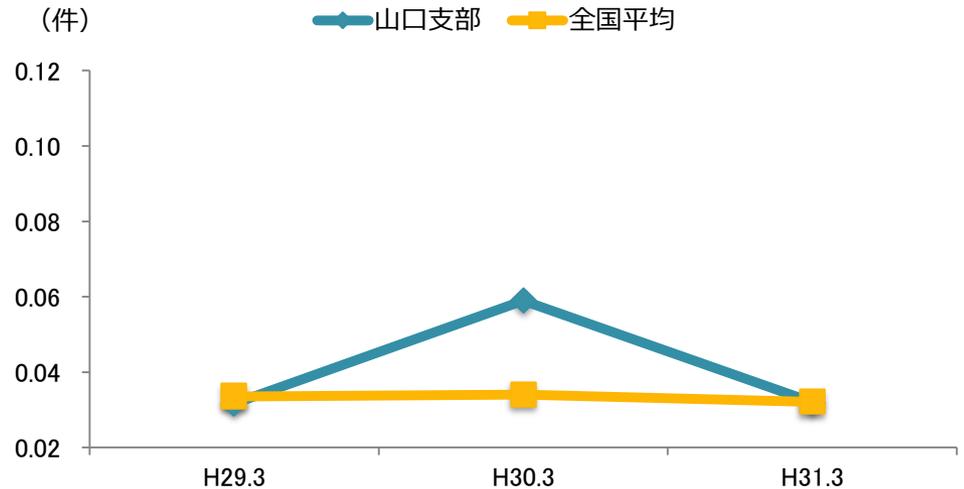
女性

(件)

高血圧性疾患（入院）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	0.032	0.034
H30.3	0.059	0.034
H31.3	0.032	0.032

(件)



脳血管疾患（外来）の1,000人あたり受診率

上位目標

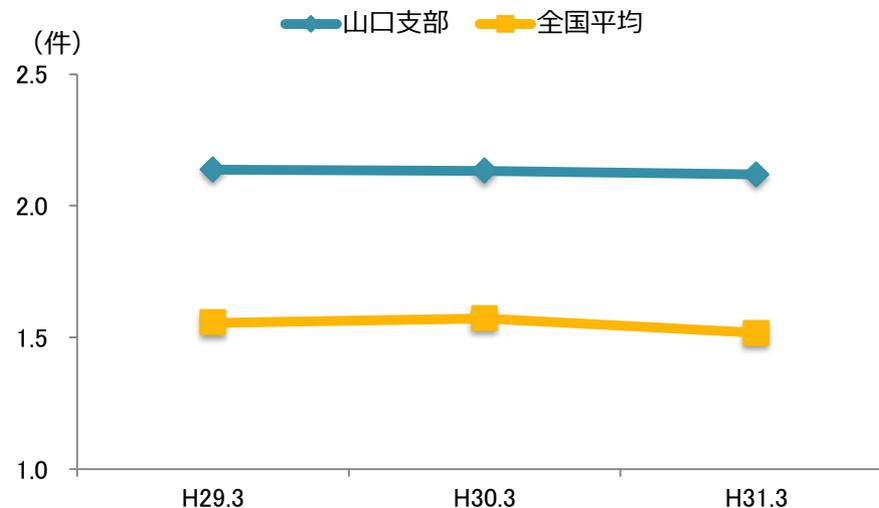
山口・全国平均ともに若干下がっていますが、全国平均の方が下がり幅が大きいため、差が広がっています。

男性

(件)

脳血管疾患（外来）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	2.138	1.555
H30.3	2.133	1.572
H31.3	2.119	1.517



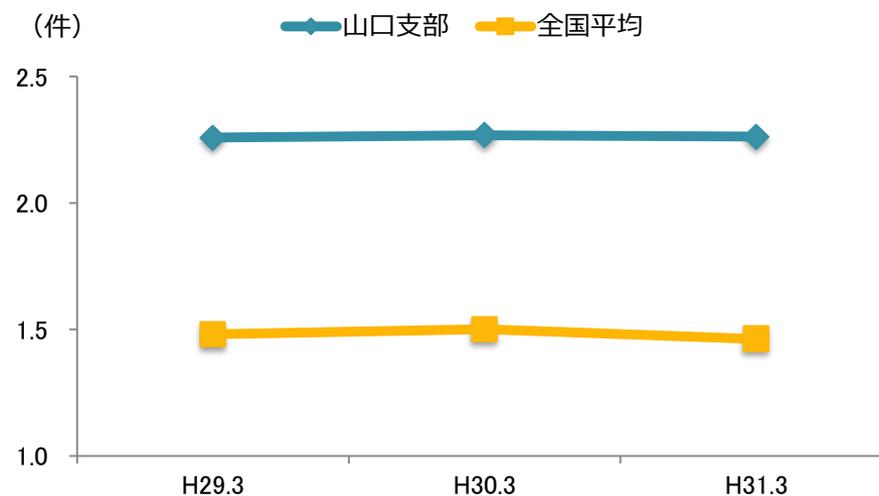
山口は微増、全国平均は微減となっています。

女性

(件)

脳血管疾患（外来）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	2.259	1.481
H30.3	2.268	1.501
H31.3	2.263	1.463



脳血管疾患（入院）の1,000人あたり受診率

上位目標

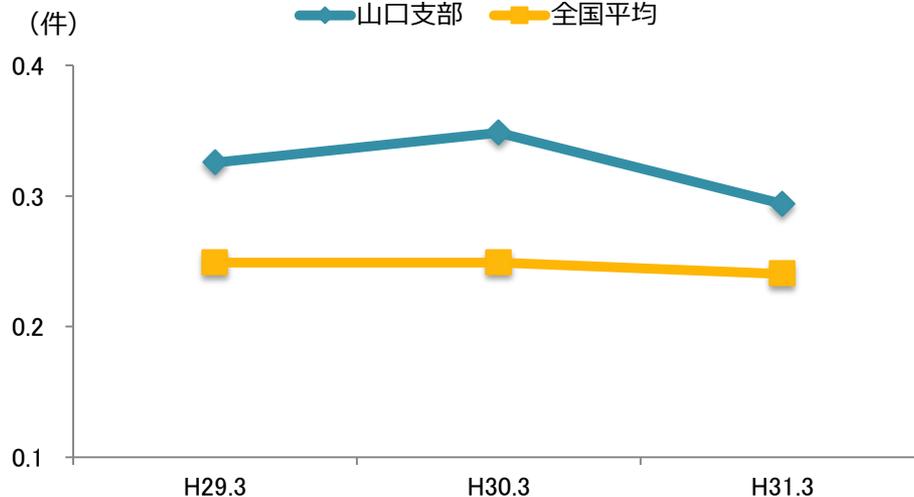
山口の件数が下がっており、全国平均との差が縮小しています。

男性

(件)

脳血管疾患（入院）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	0.326	0.249
H30.3	0.348	0.249
H31.3	0.294	0.240



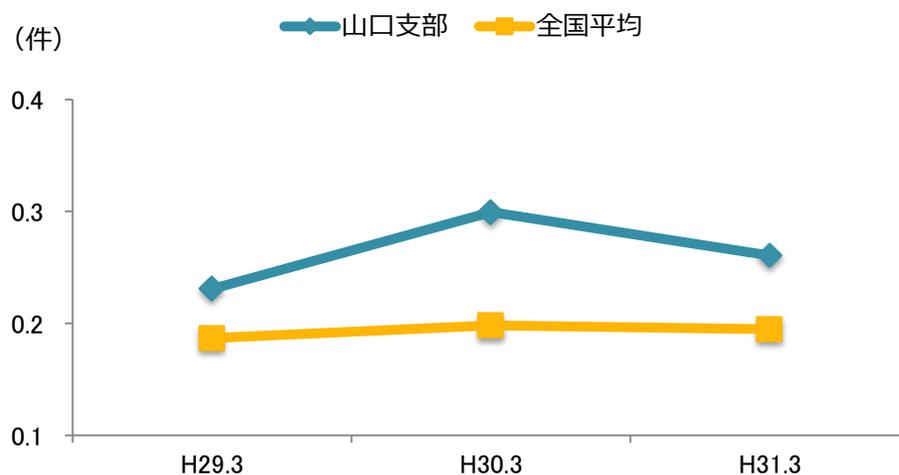
山口・全国平均ともに平成31年3月の受診件数は、平成29年3月と比べて上がっていますが、山口の方が上がり幅が大きいため、全国平均との差が拡大しています。

女性

(件)

脳血管疾患（入院）1,000人あたり受診率

	山口	全国
H29.3	0.231	0.187
H30.3	0.299	0.198
H31.3	0.261	0.195



血圧高値 (> = 130/85mm h g) 又は服薬者

中位目標

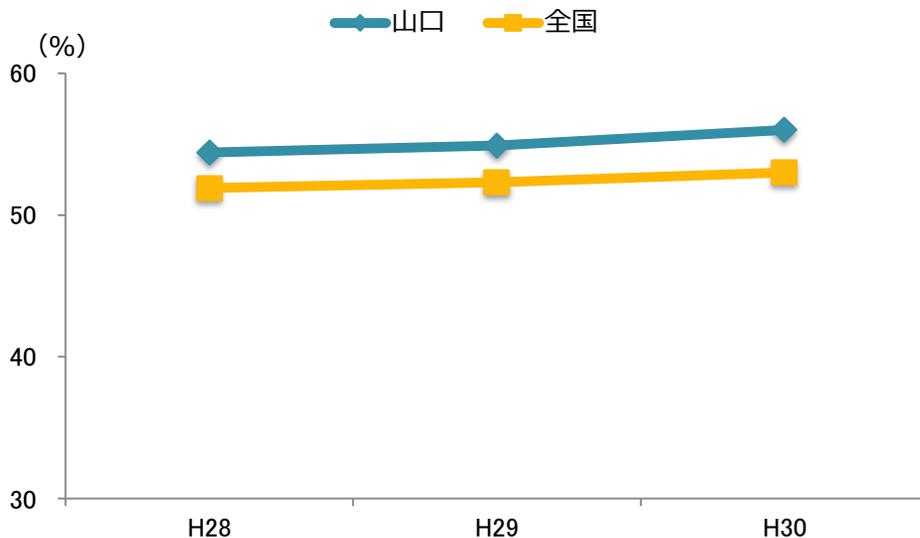
山口・全国平均ともに上がっていますが、山口の方が上がり幅が大きいため、全国平均との差が拡大しています。

男性

(%)

血圧高値 (> = 130/85mm h g) 又は服薬者

	山口	全国
平成28年度	54.4	51.9
平成29年度	54.9	52.3
平成30年度	56.0	53.0



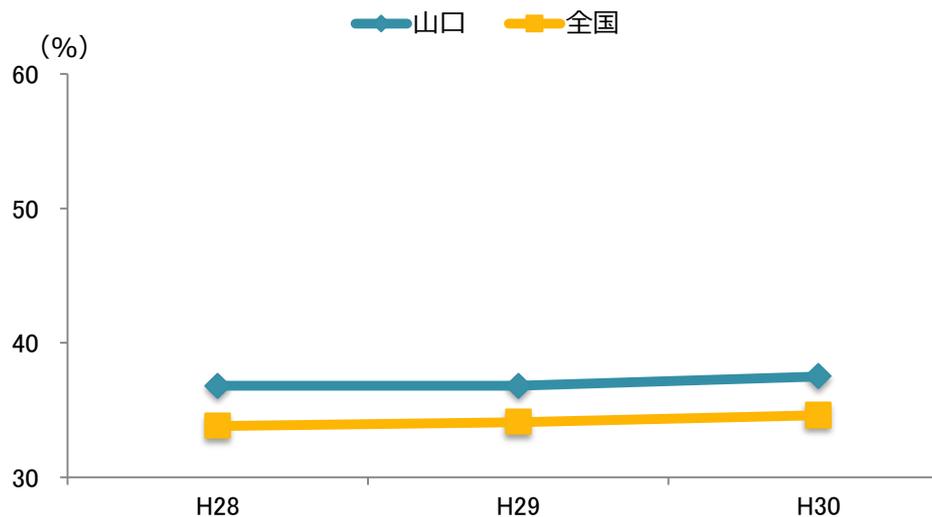
山口・全国平均とも、ほぼ同じ上がり幅です。

女性

(%)

血圧高値 (> = 130/85mm h g) 又は服薬者

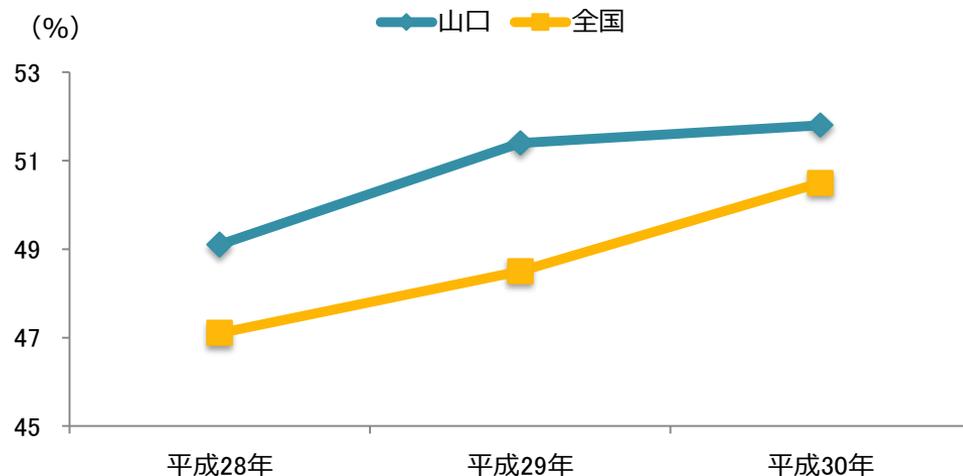
	山口	全国
平成28年度	36.8	33.8
平成29年度	36.8	34.1
平成30年度	37.5	34.6



山口支部の受診率は毎年上昇傾向にあります。全国平均の伸びが大きく、差が縮小している状況です。

特定健診受診率

	山口	全国
平成28年度	49.1	47.1
平成29年度	51.4	48.5
平成30年度	51.8	50.5



具 体 策

被保険者

- 生活習慣病予防健診新規受託機関の拡大
- 集団健診会場の拡大
- 事業者健診結果データの取得

被扶養者

- 市町のがん検診との同時実施会場の拡大
- 無料集団健診会場の拡大

現 在 の 状 況

被保険者については、受診機会の拡大を目的として生活習慣病予防健診機関数の拡大及び集団健診会場の拡大等の取り組みを行っています。また、生活習慣病予防健診を利用しない事業所に対し、事業者健診結果データを取得するべく、外部の委託業者を活用しながら取り組みを進めています。

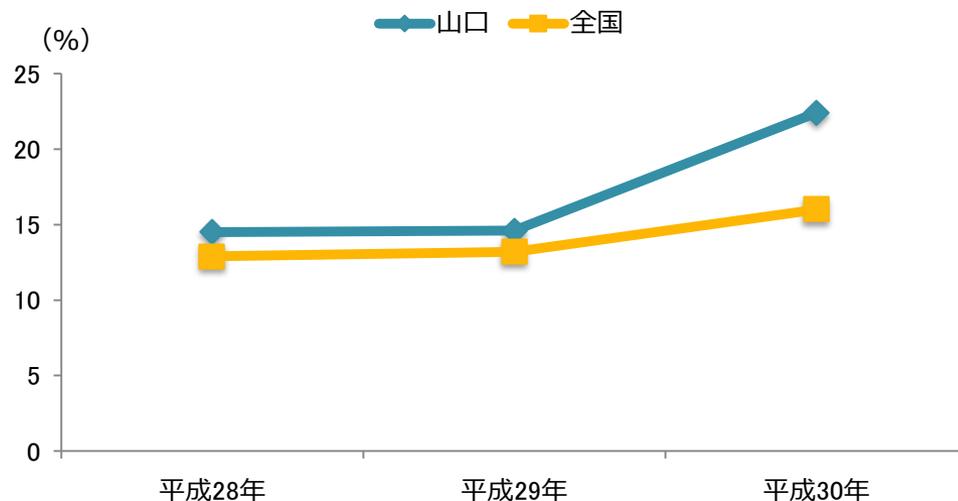
被扶養者については、来年度から、市町のがん検診との共同実施を全市町と行うことが決まっています。

山口支部は利用勧奨を強化したこともあり、平成30年度に大きく実施率が伸びました。

健診保健指導実施率

(%)

	山口	全国
平成28年度	14.5	12.9
平成29年度	14.6	13.2
平成30年度	22.4	16.0



具 体 策

被保険者

- ・ マニュアルを活用した特定保健指導受け入れ勧奨
- ・ 健康宣言済み事業所への利用勧奨
- ・ 保健指導機関での健診当日保健指導受入れの拡大
- ・ 会場健診での健診当日保健指導受入れの拡大

被扶養者

- ・ 会場健診での健診当日保健指導受入れの拡大

現 在 の 状 況

マニュアルを活用した事業所利用勧奨により、平成30年度の実績が大きく上がったため、引き続き利用勧奨を強化していきます。
特に健康宣言事業所には、案内状の送付直後に、宣言時に当該事業所を訪問した職員が改めて架電により受け入れを依頼します。

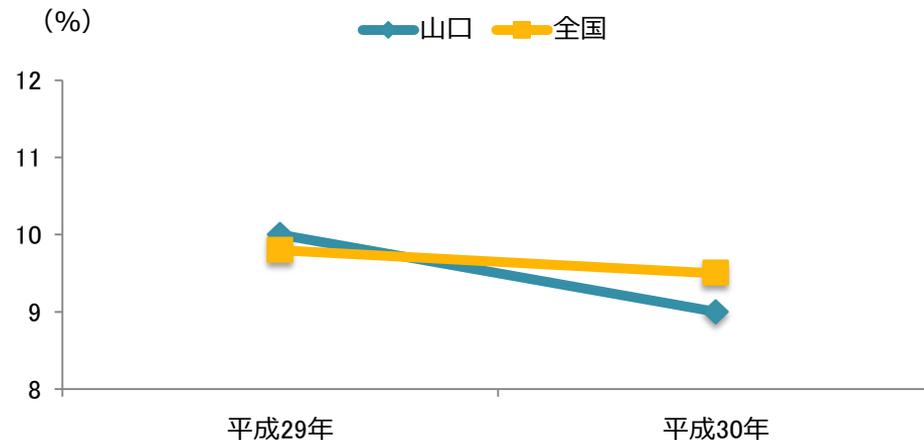
平成29年度は全国平均を上回っていましたが、平成30年度は全国平均を下回りました。

(%)

未治療者の受診勧奨 受診率

	山口	全国
平成29年度	10.0	9.8
平成30年度	9.0	9.5

(%)



※①収縮期血圧160mmHg以上、②拡張期血圧100mmHg以上、③空腹時血糖126mg/dl以上、④HbA1c6.5%以上の何れかに該当する方が対象となります。
※文書発送後、3か月間の医療機関受診状況を基に集計しています。

具 体 策

未治療者への受診勧奨
・文書または電話による勧奨

糖尿病性腎症重症化予防プログラム
・山口県糖尿病性腎症重症化予防プログラムをベースに協会版のプログラムを策定

現 在 の 状 況

未治療者への受診勧奨は、文書の発送のほかに支部保健師による電話勧奨を行っていますが、マンパワー不足もあり、多くの対象者へ架電できていない状況にあります。
そのため、電話勧奨については来年度以降、外部委託を検討中です。

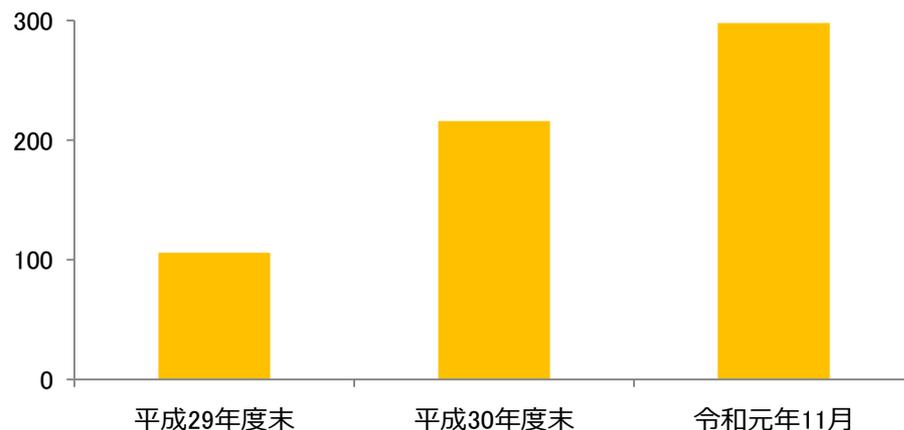
糖尿病性腎症重症化予防プログラムは、県や医師会等の外部団体との調整を図りながら、来年度の開始を目指している状況です。

宣言事業所数は順調に拡大していますが、全国ベースで見ると山口は全体の1%未満であることが分かります。

健康宣言事業所数

	山口	全国
平成29年度末	106	19,567
平成30年度末	215	31,033
令和元年11月	298	-

(事業所)



具 体 策

拡大に向けた取り組み

- ・事業所にDM送付及び電話勧奨
- ・エントリー事業所に職員が訪問し、企業の実情に応じた取り組み内容の提案
- ・商工会議所・民間事業者等と連携した各種取り組み

事業所の取り組み支援

- ・健康づくりに役立つ各種パンフレットの提供
- ・健康測定器の無料レンタル
- ・歯科健診の実施

現 在 の 状 況

今年度より外部団体との連携を強化したことにより、一層の宣言事業所数増となっています。これから、健康福祉センター（山口県の外郭団体）等にも連携を働きかけていくことにより、さらなる宣言事業所数の拡大を目指します。

事業所の取り組み支援について、事業所のニーズを踏まえた、さらなるフォローアップを検討していくことに加えて、毎年、宣言事業所に提供している「企業カルテ」の改良について準備を進めています。